



夏休みの経験を未来の力に！

挑戦・成長・飛躍！ 実りある2学期へ！

2期スタート!

長いと思っていた45日間の夏休みも終わり、いよいよ今日から2学期がスタートしました。

この夏休みの期間中、熊本県では大きな地震が発生し、千葉県では水害、群馬県内でも桐生市や太田市などで大雨による被害がありました。被害に遭われた方々の心痛を思うと、本当に胸が痛みます。一日も早い復旧を願っています。

そのような中、一中生が命に関わる事故や事件に遭ったという報告は入っていません。本当に安心しています。これも、生徒や保護者の方々が「命と心」を大切にいただいたおかげです。2学期も、みんなで自分の命と心、そして友達の命と心を大切に、毎日元気に生活していきましょう。

【始業式での校長の話】

いよいよ今日から2学期がスタートします。

この2学期は、みなさんにとって大切な学期になります。

3年生はいよいよ、自分の進路を具体的に決める時期になります。2年生は部活動や生徒会活動などで3年生からバトンを引き継ぎ、学校の中核となります。1年生も、2年生をサポートして活動することが増え、本格的な中学校生活が始まります。



そのような大切な2学期を迎えるにあたり、みなさんに一つ、心に留めておいてほしいことがあります。それは、「自分事として取り組む」ということです。

3年生は、これから進路を決めるにあたって、いろいろな人に相談したり、アドバイスをもらったりすると思います。先生や家族、先輩など、周りの人の話をよく聞いてください。しかし、最後は自分の意思で進路を決め、自分の努力で自分の道を切り開いていってください。

2年生と1年生も、これからいろいろな活動を行ったり、自分で判断しなければならない場面が増えてきます。そのときに、「自分には関係ない」と考えたり、「誰かに言われたからやる」というのではなく、「自分の頭で考える、自分で判断する、そして、自分から行動する」このことを大切にしてください。

この2学期は大きな行事もあります。「誰かがやってくれるだろう」と人任せにするのか、それとも「自分たちの学校生活を自分たちの力でよりよいものにしていこう」と考えるのか。その違いによって、2学期の充実度は大きく変わってきます。

「他人事」として逃げることなく「自分事」として一つ一つのことに取り組んでください。そして、周りの人と協力しながら、自分で考え、自分で判断し、自分から行動できる、そんな自律した中学生になってほしいと思います。

先生方も、みなさんの前向きな頑張りを応援していきます。みんなの力で、一中をさらに盛り上げていきましょう。



【2学期始業式の様子】

金子和樹さん、関東大会3,000mで5位入賞の快挙！

8月6日(木)、7日(金)に山梨県において、関東中学校陸上競技大会が開催されました。

本校からは、金子和樹さんが共通男子3000mに、木田蒼依さんが女子3年100mに出場しました。

金子さんはハイレベルのレースの中で見事な走りを見せ見事5位に入賞しました。また、1年生の時から3年連続関東大会出場の木田さんは決勝進出は叶わなかったものの12" 99の見事な記録を残しました。

さらに金子さんは、8月22日(土)に山口県で開催された全日本中学校陸上競技選手権大会でも1500mに出場するなど大活躍でした。



【表彰台に上がる金子和樹さん】